

3

産業・経済

現状

国内最大級の地質・古生物学博物館である「福井県立恐竜博物館」や市内全域が日本ジオパークに認定されている「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」、中世に日本最大規模の宗教都市として発展し、美しい苔が一面に広がる「国史跡白山平泉寺旧境内」、国近代化産業遺産に認定され近代勝山の織物業の歴史などを学び、体験もできる「はたや記念館ゆめおーれ勝山」、日本遺産に認定された白山平泉寺旧境内の石畳道や旧勝山城下町に残る七里壁の石垣などの「石の文化」、西日本最大級の規模を誇る「スキャム勝山」など魅力的な観光資源を活用し、観光の産業化に取り組んでいます。また長尾山総合公園の Park-PFI*事業や道の駅「恐竜渓谷かつやま」周辺エリアの整備などといった観光資源の磨き上げにも取り組んでいます。

市内事業所数と従業員数

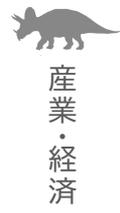


■ 第1次産業事業所 ■ 第2次産業事業所 ■ 第3次産業事業所
■ 第1次産業従業員 ◆ 第2次産業従業員 ● 第3次産業従業員

出典：総務省「経済センサス-基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

注) 第1次産業…農林水産業 第2次産業…建設業、製造業

第3次産業…卸売・小売業、金融保険・不動産業、運輸・通信業、電気・ガス水道業、サービス業、公務
 なお、第1～3次産業の分類は慣例による分類



産業・経済

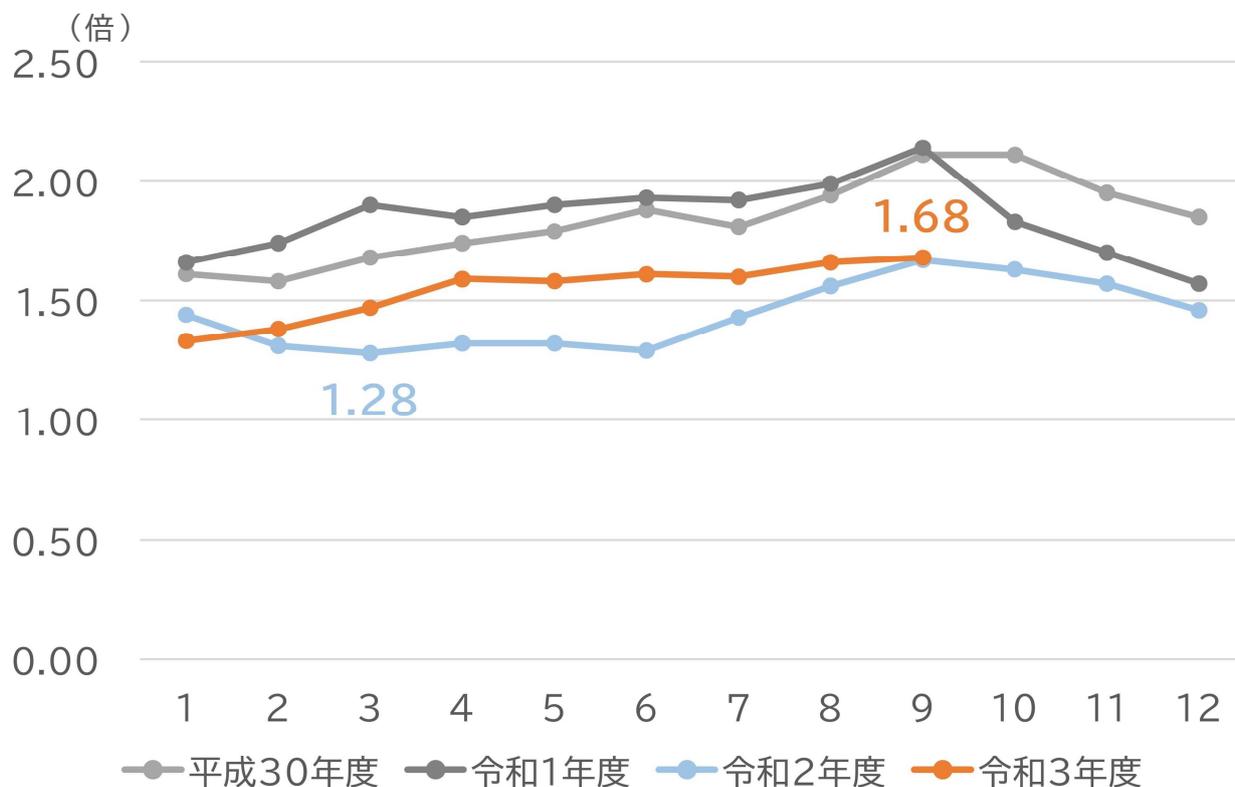
第3章 政策目標 【 4つの「守る」-産業・経済 】



人口減少・少子高齢化などによる労働生産人口減少の影響により、雇用の確保、事業承継が難しくなっていることから、市内の企業を誌面で紹介する「いんとろ」を制作し、中高生等に配布するなど PR の支援を行っています。

農林水産業においては、全般的に担い手不足となっており、農業では、新たな担い手の育成、担い手への支援、農地の集積・集約、農業用水路の更新や農道の舗装、鳥獣害の防止対策、農産物加工の支援などに取り組んでいます。また林業では、国・県の補助制度を活用し森林組合の経営基盤を強化するとともに、森林を適正に管理するため、森林境界を明確化し個人の森林管理を推進するほか、市有林、森林公園などを活動拠点として、市民に対して森林・林業に対する理解の醸成を推進しています。水産業では、勝山市産の鮎を「九頭竜川勝山あゆ」として商標登録を行いブランド化を進めています。

ハローワーク大野の有効求人倍率(現数値)の推移



出典：福井労働局「労働市場月報」よりハロワのいろは作成、一部算出

第3章 政策目標 【4つの「守る」-産業・経済】

課題

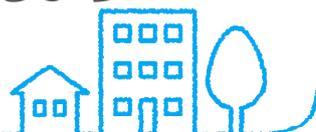
- 令和6年(2024)の北陸新幹線福井・敦賀開業、令和8年(2026)の中部縦貫自動車道県内全線開通など高速交通網の整備進展により、首都圏や中京、関西からの交通の便がよくなることから、企業や都市人材の誘致に取り組むとともに、観光振興にとって大きなチャンスが控えており、その効果を十分に地域経済に波及させる必要があります。
- 人材不足に苦慮している商工業者に対し、市民への企業情報提供によるマッチングを進め雇用創出につなげるとともに、意欲ある商工業者に対する事業拡大への支援や創業への支援を行う必要があります。
- 農業従事者数の減少や高齢化、後継者不足が年々深刻化しており、農地の荒廃や耕作放棄地が増加していることから、農地集積・集約化、農業用施設の長寿命化、鳥獣害防止対策の強化、6次産業化※の推進、スマート農業※の導入等による担い手育成の支援に取り組む必要があります。
- 所有者の高齢化や世代交代により、境界が不明確で管理されていない森林が多数存在していることから、個人所有の森林の境界を明確化し、意欲のある森林経営体に管理を集約、適正な管理を行うとともに、担い手の育成・確保に取り組む必要があります。
- 「九頭竜川勝山あゆ」ブランドをさらに高めるため、全国にPRし、河川環境の保全等により鮎の安定的確保に取り組む必要があります。



産業・経済分野における取り組みの方向性

政策目標 1

多くの観光客が訪れる
豊かで活力あるまち

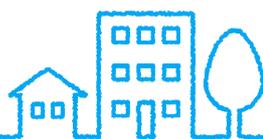


- ① 歴史文化に関する多種多様な文化財等の保存に取り組みつつ、勝山市を特徴づける歴史文化のストーリーをもとに、これを生かした観光プログラムを開発します。
- ② 「通過型観光^{*}」から「滞在型観光^{*}」への転換を目指し、宿泊施設誘致による市全体の収容人数を増加し、あわせて体験型^{*}・着地型^{*}のプログラムを開発するなどして、観光客や宿泊客の増加に取り組みます。
- ③ 事業者の収入および雇用の安定化を図るため、季節によって大きく変動がある観光入込について、閑散期の誘客拡大に取り組みます。
- ④ 北陸新幹線福井・敦賀開業など交通アクセス向上を見据え、関東圏からの誘客を促進するため、旅行会社へのPRなど観光営業の強化に取り組みます。
- ⑤ 将来的なインバウンド^{*}の促進を見据え、外国人向け体験コンテンツの充実に取り組むとともに、県や他市町と連携し海外での営業活動や観光プロモーションを実施します。

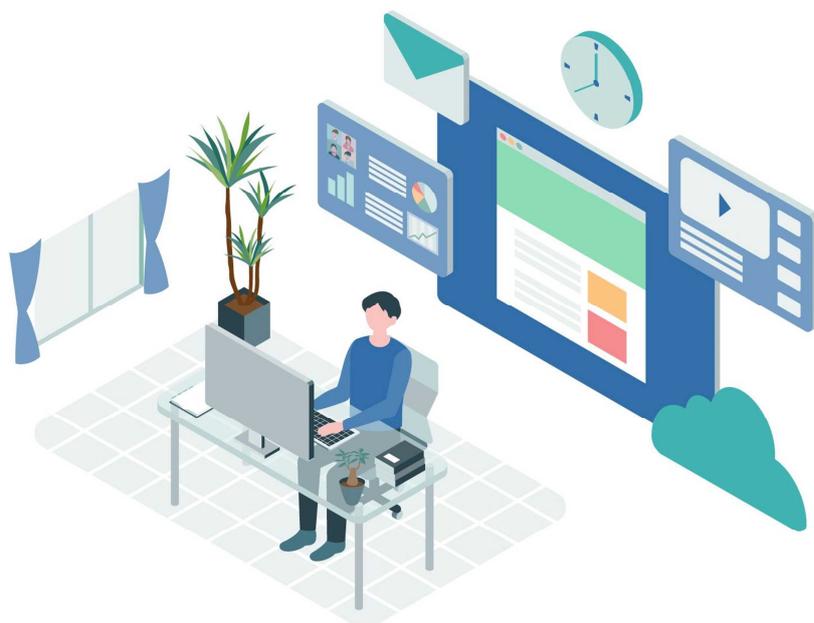


政策目標 2

多様な働き方を選べるまち



- ① 北陸新幹線福井・敦賀開業、中部縦貫自動車道県内全線開通など高速交通網の整備進展を生かして、宿泊業や飲食業などを含めた幅広い分野の企業誘致に取り組みます。
- ② アフターコロナやデジタル技術の進歩などによる新しい働き方の流れを捉え、住環境などの勝山市の魅力を広くPRするとともに、空き家等の有効活用も視野に入れ、都市部からのサテライトオフィス※やワーケーション※の誘致に取り組みます。
- ③ 企業誘致等にあわせて、移住の促進、地元企業と連携した採用対策を強化し、U・Iターン者の増加に取り組みます。
- ④ 住宅リフォーム、住宅取得を支援し、U・Iターン者、子育て世帯への住環境を整えるとともに、U・Iターン者に対する支援を継続します。



政策目標 3

事業者の活力あふれるまち



- ① 生産性や売上を向上させるため、デジタル技術を活用した取り組みを支援します。
- ② 新規創業や既存事業の拡大に意欲を持って取り組む商工業者を支援します。
- ③ 既存商業者の魅力ある店舗づくりを支援することにより、事業所数減少の抑制に取り組めます。
- ④ 市内企業と連携することで各企業のニーズを把握し、官民一体となって労働者の確保に取り組めます。
- ⑤ 観光の産業化の中核の一つである飲食事業者の事業拡大・継続を支援します。



政策目標 4

活力ある農林水産業が続くまち



- ① 道の駅農林産物販売所での販売支援、6次産業化の推進、スマート農業の導入などにより経営所得安定対策を推進し、農業の担い手、新規就農者の確保・育成に取り組みます。
- ② 効率的かつ安定的な農業経営に向けて農地の集積・集約化を促進します。
- ③ 農業生産活動の基盤となる農業用施設の長寿命化に取り組みます。
- ④ 鳥獣害対策に関わる人材育成の支援や近隣市町との連携により、鳥獣害防止対策の強化に取り組みます。
- ⑤ 境界が不明確で管理されていない森林の境界調査を推進し、意欲のある経営体への集約を図り、適正な森林管理に取り組みます。
- ⑥ 森林環境譲与税を有効活用し、林業従事者の育成・担い手の確保および木材利用の促進に取り組みます。
- ⑦ 「九頭竜川勝山あゆ」ブランドをさらに高めるため、全国にPRするとともに、モニタリング調査、清掃活動等を実施し、河川環境を保全することで、鮎の安定的確保に取り組みます。





関連する個別計画	勝山市地方創生総合戦略
	勝山市男女共同参画基本計画
	勝山市文化財保存活用地域計画
	勝山市観光振興ビジョン
	勝山市農業・農村ビジョン
	勝山市食育推進計画
	勝山市鳥獣害被害防止計画
	勝山市森林整備計画